

R6年度
久能こども園
ランドデザイン



教育保育目標
心豊かに たくましく

静岡市立こども園の
目指す子どもの姿

- ・自己肯定感を高める子
- ・夢中になって遊ぶ子
- ・明るく伸び伸び生活する子
- ・自分らしく表現する子
- ・楽しんで関わる子

- ・小規模園の良さを生かす
- ・一人一人を全職員で支える
- ・地域・家庭と連携して育てる

実態

- 園児
- ・一つのことに没頭して遊ぶ
 - ・挑戦しようとする兆しがある
 - ・地域の方に自分から声掛けができる
 - ・同年齢でできるであろう遊びの構築が難しい
- 保護者
- ・園保育の最大の理解者、協力者
 - ・子どもの育ちを共有
- 地域
- ・海山に囲まれた自然豊かな環境
 - ・久能地区への深い思い、愛着
 - ・少子化が加速
 - ・園に対する見守りと協力体制

学年目標

- 3歳児：安心して自分の思いを出し、好きな遊びを楽しむ
- 4歳児：自分の思いを伝えながら、友だちと遊びを楽しむ
- 5歳児：思いや考えを伝えあいながら、意欲的に遊びや生活に取り組む

重点目標 わくわくを見つけよう！楽しもう！



ユネスコスクール・ESD 拠点園として
～持続可能な社会の担い手としての基盤を育む～

- 人とつながる：元気な挨拶 いちごくらぶ(S型デイ)交流
畑の先生 野菜のお裾分け 「くのうのみなさんこんにちは」(園便りお届け)活動
- 体験活動：野菜、イチゴを栽培、収穫し味わう
野菜くずで堆肥を作り栽培に活用 地域探索
- 地域文化：久能山東照宮とのかかわり 自然探索 羽衣神社
- 発信：共同的な遊び研修会 遊びと生活展出品
活動内容の地域に向けた発信(園便り)

研修テーマ

「やってみよう！」につながる保育者の援助

- 手だて
- ・自分で選べる素材、用具の準備と提供のタイミング
 - ・子どもの興味を捉える(表情・仕草・つぶやき)
 - ・「やってみよう！」を引き出すための意図的な言葉かけやかかわり

安心

安全

信頼

連携

S型デイサービス
いちごくらぶ

- ・一緒に体操、歌、お楽しみ活動
- ・お互いを名前前で呼び合う大事な存在
- ・たっぷりの甘えて、認めてもらっちゃおう！
- ・いただいた愛情は思いやりにつながる



身近な文化遺産
国宝久能山東照宮

- ・梅園の四季、梅摘み、梅干し奉納
- ・七夕飾り奉納
- ・境内探索
- ・国宝装飾の美しさ
- ・1159段石段登り
- ・見晴らし台からの眺め

体験を支える
なかよし農園

- ・季節を感じる栽培活動
- ・育てる楽しさ、収穫の喜び
- ・教えて畑の先生
- ・虫となかよし
- ・梅干し先生と梅干しづくり
- ・大きく育て私のいちご



職員集団

- ・個を語り合い育ちを共有
- ・楽しいもっとやりたい！を実現する魅力的な環境づくり、様々な工夫
- ・大人も一緒にとことん遊ぶ
- ・子どもの命を守る対応常時更新

近隣園・校

- ・大谷こども園の仲間と関わる楽しさ、遊びのヒント、面白さを自分のものに！
- ・直接交流、活動応援で小学生への憧れ
- ・先生も顔見知り、安心の拠りどころ
- ・巻き込みいちご広場(おしゃべりサロン)